

[\[リストへもどる\]](#)

一括表示

- [弾性ストッキングはいかがですか](#) - [かとう@名古屋](#) 09/04/28-11:20 No.2
 - [Re: 弾性ストッキングはいかがで..](#) - [カネコ@北海道](#) 09/04/28-11:31 No.3
 - [Re: 弾性ストッキングはいかがで..](#) - [カネコ@北海道](#) 09/04/28-11:44 No.4

タイトル: **弾性ストッキングはいかがですか**

記事No: 2

投稿日: 2009/04/28(Tue) 11:20

投稿者: [かとう@名古屋](#)

久しぶりの書き込みで恐縮です。

私にも静脈うっ滞性潰瘍に見えます。

動脈性の虚血潰瘍に
いくらmoist dressingをしても治癒しないように
静脈うっ滞性潰瘍も
in outのバランスを改善しないと
moist dressingがかえって悪い作用を起こすことがあると思います。

静脈灌流を調べられるならよいと思いますが、
私の施設ではそこまできなと思いますので...

そこで考えますと、
もしかしたらストリッピングにより
ますます静脈うっ滞が強くなっている可能性もありますので
弾性ストッキングを勧めると思います。
静脈血栓予防の緩めではなく
治療用のストッキングを使用することで
動脈と静脈のバランスが改善すれば
かなり自然治癒力が改善するのではないのでしょうか

その後はmoist dressingを使ってもいいと思いますが...

[返信する](#)

タイトル: **Re: 弾性ストッキングはいかがですか**

記事No: 3

投稿日: 2009/04/28(Tue) 11:31

投稿者: [カネコ@北海道](#)

>かとう先生

静脈還流を調べるのは普通のレントゲン透視装置があれば可能ですよ。

まず、60度ぐらいの傾斜台に載せて、まず足関節部を強く(表在静脈を完全につぶせる程度に)
駆血帯で縛り、足部から造影剤を注入します(24Gの細いサーフロで十分です)。駆血しても深部静脈は開通していますので、造影剤は深部静脈にのみ流れることとなります。

これでまず、下腿の深部静脈が開通しているか否か、不全交通枝の有無、小伏在静脈の逆流、
大腿の深部静脈が開通しているか否か・大伏在静脈の逆流・骨盤の深部静脈が開通しているか否か
を順次チェックします。

次に駆血帯を外した状態で造影剤を注入し、表在静脈瘤の走行を確認するというのが手順になります。

[返信する](#)

タイトル: **Re: 弾性ストッキングはいかがですか**

記事No: **4**

投稿日: 2009/04/28(Tue) 11:44

投稿者: **カネコ@北海道**

追加です。

- > そこで考えますと、
- > もしかしたらストリッピングにより
- > ますます静脈うっ滞が強くなっている可能性もありますので

さすがにこれはあり得ないと思います。静脈は非常にネットワークが発達していますので、ストリッピングで行き場の無くなった静脈血は深部静脈へ入ることで静脈血流が保たれます。静脈うっ滞の本質は深部静脈圧が高いことによるものですので、ストリッピングの影響は考慮する必要がないと思います(というか、こういうことが本当にあるのなら下肢静脈ストリッピング手術は手術として成立しません)

返信する